

海に山に、街にくり出せ!夏休み!

大山中海エリア・イベント情報紙

FREE 無料 7号

奇数月・3万部

2006 7 July 8 August

http://www.daisenking.net

大山王国 NPO大山中海観光推進機構  
http://my.sanin.jp/dnkankou  
see専用アドレス: see@daisenking.net

# see!



## 夏祭り特集

山陰の夏の夜に郷愁を誘う伝統の祭り。どんな時代にあっても脈々と続けられてきたその歴史、人々の深い祈りに想いを馳せれば、「祭り」のほんとうの意味がすこしは解るような気がします。この夏はぜひ、故郷の古き良き祭りを訪ねてみませんか?



## 江尾十七夜 8月17日(木)

会場/江府町江尾街内

約五百年前、江美城主の蜂塚氏が盆明けの十七日に城内を開放して民衆を招き先祖の供養と豊年を祈って、朝まで無礼講で踊りと相撲に興じたのが始まり。祭りのメインとなる「こだいぢ踊り」は、その後落城し、討ち果てた亡き城主を偲び、人々が念仏の心を抱いて踊り伝えられたもので、そろいの浴衣に編みがさ姿の踊り手たちがゆったりと進む情景には心癒されます。たくさんの出店が軒を連ねる中、こだいぢ踊りが始まると対岸の山に「十七夜」の火文字が浮かび、祭りのフィナーレを花火が飾ります。山里に夏の終わりを告げる、郷愁に満ちあふれたこの伝統の祭りは、きっと素晴らしい夏の思い出となるはずです。

- アクセス/ JR伯備線・江尾駅下車すぐ  
米子自動車道、江府ICから国道181号線岡山方面に2分  
臨時駐車場有(約200台)  
臨時駐車場から会場までシャトルバス運行
- 問い合わせ/ TEL.0859-75-6007

## やすぎ月の輪まつり

8月14日(月)~17日(木) 安来港・安来市街地

五百年以上の歴史を伝える月の輪まつり。この地の有力者が和爾(ワニ=山陰ではサメ)にさらわれ、黄泉の国に行ってしまった愛娘の仇をとったという「出雲国風土記」の一説に残る「猪麻呂(いまろ)伝承」、そして地元の人々が始めた娘の慰霊祭が起源とされています。「月の輪」の語源は、串刺した和爾の形をとって弦月形の紙燈を捧げたことに由来し、三日月型の大きな紙灯ろうを掲げた4台の

山車が、勇壮な笛や太鼓の演奏をしながら市内を練り歩きます。連夜続くその月の輪神事を中心に、14日には水中花火が見どころの花火大会、アレンジした安来節にのせて踊る「千人踊り」、仮装した人々がどこからともなく集まってくる仁輪加(にわか)が祭の賑わいをいっそう盛り上げます。

- 問い合わせ/ TEL.0854-23-7022

## 千燈籠万燈籠

(せんともんとう)

7月17日(月・祝)

別所、上安曇、下安曇、青木、大袋

22日(土)

兼久堤防、茶屋

23日(日)

大谷(愛宕さん)

米子市街東南の尚徳地区に、江戸時代末期から伝わる「虫送り行事」千燈籠万燈籠。地区ごと、神社ごとに疫病退散や豊作を祈り、田畑を養う川や水路に沿って立てられた竹の松明に灯りがともされます。夕闇の中に連なる幻想的な炎に、ふるさとの夏の風情がただよう行事です。

- 問い合わせ/ TEL.0859-26-3317 (尚徳公民館)



## INDEX



### 季節の花だより

青空に向かって咲き誇る黄色い花。太陽の方向を追うように花が回ることからその名がついた「ヒマワリ(向日葵)」。その動きが確かめられたらぜひ成長期の早いうちに、大きく花開いたら動きが止まります。ヒマワリの見どころとして有名なのが淀江。白鳳の里周辺の田んぼに今年は約2万本が7月下旬頃から見頃となります。

- 夏祭り特集/みなと祭、がいな祭、水郷祭などの情報 .....2p  
皆生トリアスロン
- 子どもも大人も楽しめる、夏休み!体験プログラム特集 .....3p
- ステージ&ライブ情報/妖怪ジャズから米良美-コンサートまで! .....4p
- イベントカレンダー(保存版) .....5p
- 奥日野情報/大宮里山まつり、かつばまつりなど  
とっとり花回廊イベント情報・展覧会Pick up! .....6p
- 美術館&ギャラリーカレンダー(保存版) .....7p
- 大山王国オススメ!ツアー&体験プログラム・本の学校イベントなど .....8p